

新型コロナウイルス感染者の発生について

この度、本校生徒で新型コロナウイルス陽性患者3名が新たに判明しました。

当該生徒の内、1年生の2名は同じクラスであったため、そのクラスを1月21日（金）～25日（火）まで5日間の学級閉鎖とします。現在、3名の生徒たちは自宅療養で経過観察を進めており、病状も安定し軽症もしくは無症状で推移しております。また濃厚接触者に該当する生徒には、すでに連絡を取りPCR検査を進めています。それ以外の生徒の皆さんは今のところ感染の心配はありません。

本校では引き続き保健所並びに学校医・産業医の先生方の監修・ご指導のもと、教育活動と感染予防の両立を図りながら、家庭内感染を含めた再発防止に努めていく所存です。何卒、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、全国的にオミクロン株を中心とした感染者の急増が報告され、多くの都道府県で蔓延防止措置が適用されています。本校でもいよいよ受験本番の時期を迎え、引き続きより一層の感染予防対策が必要です。授業中は常にサーキュレーターを使用した十分な換気を心掛けてください。マスク・手洗いを励行し食事は黙食です。本校生徒・保護者・教職員の皆さんも、自分はもちろん家族や友人を守るためにも、今後も気を緩めることなく、更なる感染予防を徹底してください。

最後に、感染者やそのご家族はもちろん、濃厚接触の皆さんを含めて、人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をいただきますように、併せてお願い申し上げます。

<概要説明>

*感染判明：2022年1月21日（金）

*感染生徒：1年生2名、2年生1名

2022年1月21日

九州国際大学附属高等学校 校長 西元 孝幸